

この前後のページは謎の挿絵があり、それが本文とどのような関係にあるのかが難しい所です。女性を「特定の国」と考えますと、国と国の関係が見えてきそうです。

まずは上の絵です。



daqaid bqaum
世話が後の希望

(女性=特定の国)

daumqttsaum
家が小さい指導者

(女性=特定の国)

daraatsaum
農地に指導者を増やす

(女性=特定の国)

dafdaum batsb
裕福な家のバツ国

dafdaumdar
裕福な家の農地

この絵は、中央の女性が左に付くか右に付くかを検討している場面のようなようです。

次は左下です。

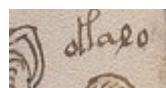


kdardaraum
完全な農地の希望

(女性=特定の国)

daumtdatsar
家の無い表のボス

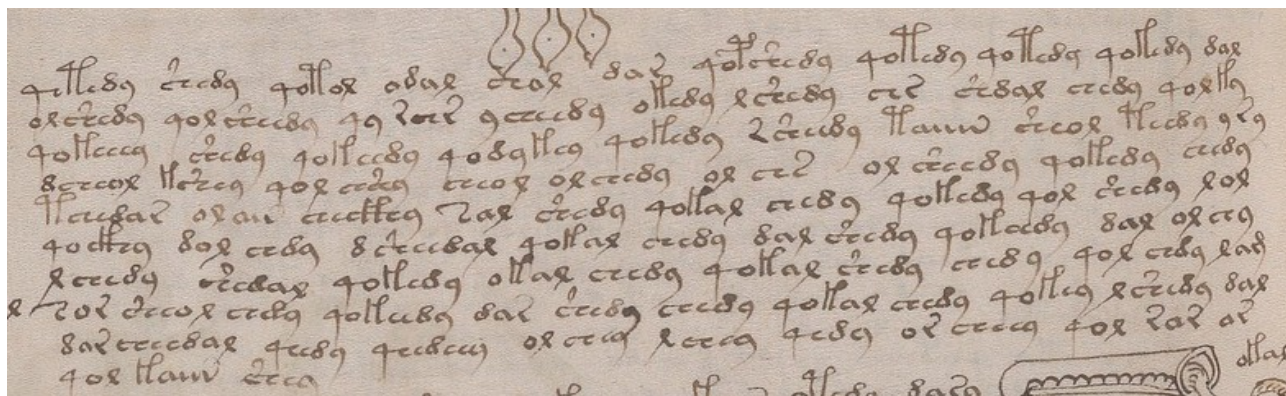
次は右下です。



daqaumda
自立希望は少ない

(女性=特定の国)

本文は大きく三つの部分があります。上側です。



natftsb batsb nadafdaum dasaum aaaum sar nadapbatsb nadaftsb nadaftsb nadaqtsb saum
 ナトフト国は豊かな国だが豊かで無い家で、出入の希望は幾らかの希望で、ボスは
 ナダプバット国、ナダフト国、ナダクト国の指導者だった。

daumbatsb nadaumbattsb nabrdar baattsb daqtsb umbatsb aak basar aatsb nadaumqb
 ダウムバット国、ナダウムバツツ国は人がいなくやがて周りが纏められた国になった。
 ダクト国、**ウムバット国**は幾らか後は指導者の側で国を加え家の無い地域だった。

nadaqttsb batsb nadaqttsb nadasqtb nadaqtsb rbattsb faind batdaum fttsb brb
 統治されない国豊かな国である。ナダクツツ国は成長の無い小国で、ナダクト国は
 周りがバツツツ国で豊かな地域で裕福な家だった。フツツ国は周囲の人だった。

saatdaum qbatb nadaumaabab aatdaum aumaatsb daum aak daum batsb nadaqtsb aatsb
 大半の家は小さくなり、家の無い幾らかの勢力が家を加えた。
 ダウムアアト国は家が大船で、ダウムバツツ国、ナダクト国は国を加えた。

faatsar daumaid aatqab kaum batsb nadaqaum aatsb nadaqtsb nadaum batsb umdaum
 太ったボスには家の恵みがあり地震に遭った領地を豊かな国にした。
 自立希望でない国を加え、ナダクト国には家が無く、バット国は色々な家だった。

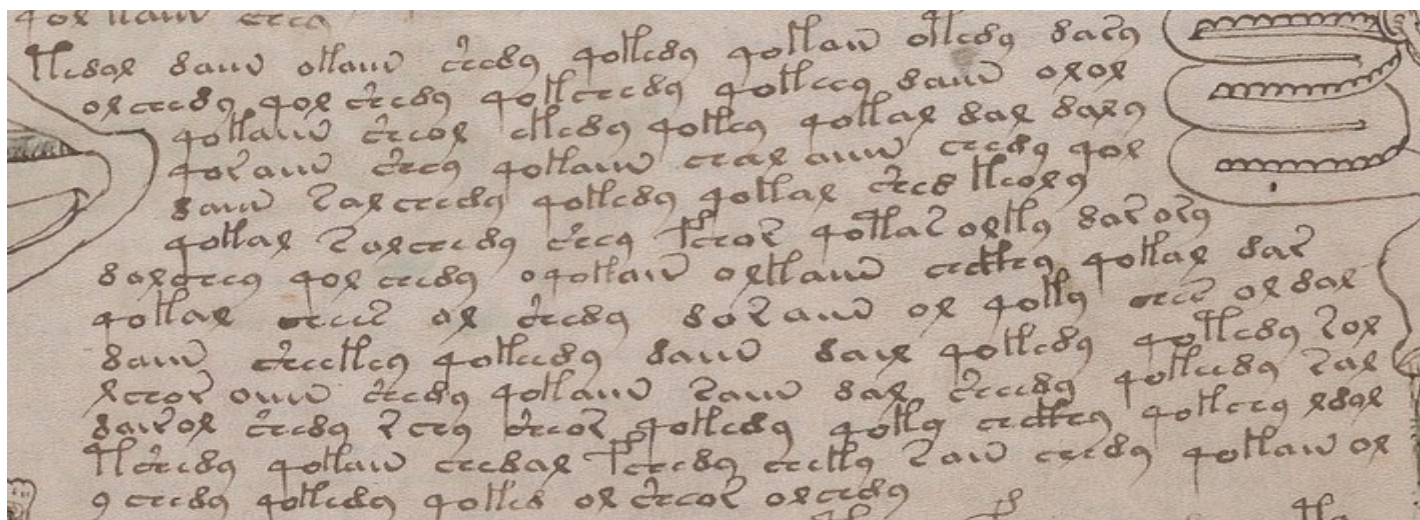
nadaqab sdaum aasb sbattsaum nadaqaum aatsb saum batsb nadaqttsb saum daumaab
 費用なしで家が集まり発展し成長した指導者を集めた。自立希望でない国を集め指導者を、
 バット国とナダクツツ国にした。指導者は家が全てだった。

umaatsb batsaum nadaqtsb daqaum aatsb nadaqaum batsb aatsb nadaum aasb umazi
ウムアアト国は多くの指導者が、ナダクト国は自立希望で国を集めた。
 自立希望でないバツツツ国も国を集め、家の無い幾らかの国は色々可能だった。

kdar batdaum aasb nadaqttsb sar batsb aatsb nadaqaum aatsb nadaqtb umbatsb saum
 完全に多くの家が発展し、ナダクツツ国のボスは、バット国の国を集め、
 自立希望でない国を加えた。統治されない**ウムバット国**に希望が集まった。

sar aattsaum nattsb nattsttb aumaatb umaatb natsb araattb nadaum rar ar
 ボスは希望の集まりに加えられ、ナツツ国は、それぞれ集まら無かった国の家に人を増やし
 色々な人を加えた。ナト国は農地に国を加え、家が無くても周りの土地は土地であった。

nadaum qand batb
 家は無くても、しかし変化した。



ftsaum sand daqand batsb nadaqtsb nadaqaid daftsb sakb
 足元の指導者の国土は成立し、多くの国のナダクト国は自助が不要で、ダフト国は安全だった。

daumaatsb nadaum batsb nadaqaatsb nadaqttsb sand daumdaum
 ダウムアアト国には家が無く、多くの国のナダクアアト国は統治の無い国で、
 国土には次々と家ができた。

nadaqand batdaum gasb nadaqtb nadaqaum saum saumb
 奴連合は多くの家で、ツクツ国は統治されない国で、自立希望が無く指導者は代々だった。

nadarand batb nadaqand aaum aind aatsb nadaum
 農地がなくて変化し、**奴連合**は軍の場所に国を加えたが家は無かった。

sand k aumaatsb nadaqtsb nadaqaum bats qtdaumb
 国土は後にアウムアアト国、ナダクト国になり、自立希望は無く、多く集まった家の人だった。

nadaqaum k aumaatsb batb gaadar nadafak daumqb sardakb
 自立希望はなかったが後に**アウムアアト国**は変化し、沖の農地や豊かで無い土地を
 家の地域として、ボスや農民に(住ませた)。

sdaumaatb nadaumaatsb danadaqaid daumqand aaqab nadaqaum sar
 家が集まり人が増え、ナダウムアアト国は、少しの世話が無く家が小さくて人が離れ、
 自立希望の無いボスだった。

nadaqaum aattk daum batsb sdarand daum nadaqb aatk daum sata
 自立希望の無い方向になった家は多くの国で、農地を集めたが家は支配されず、
 後に家は指導者になった。

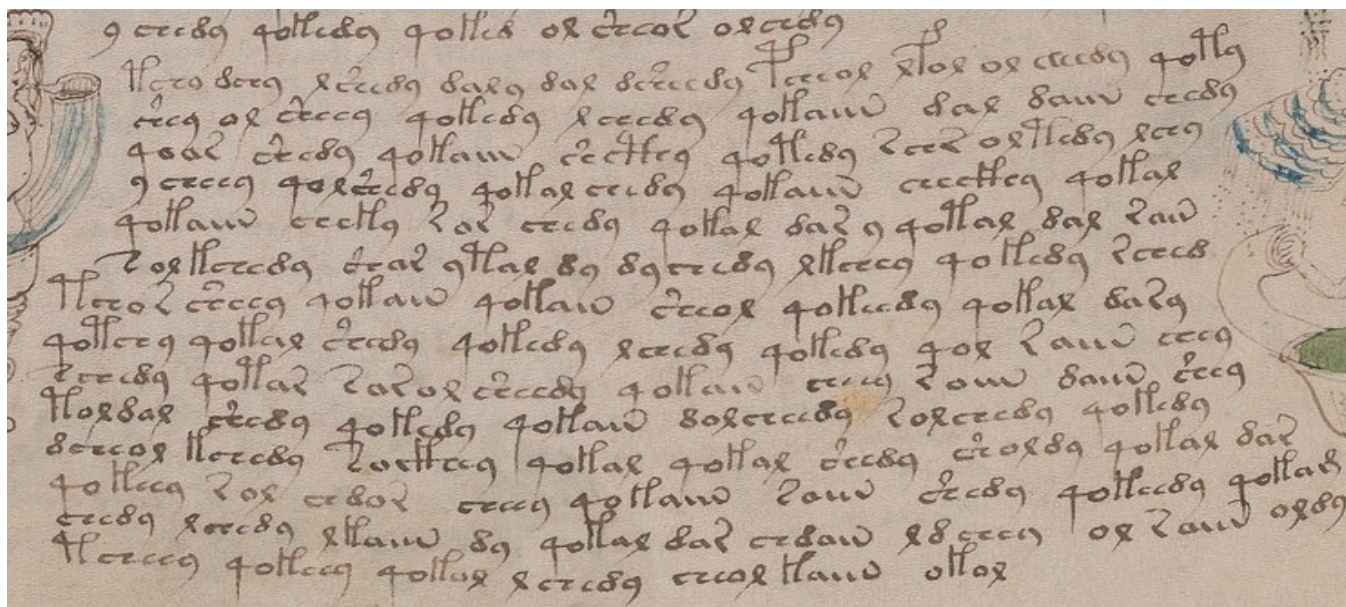
sand battqtb nadaqttsb sand saium nadaqtsb nadaftsb kdaum
 国土が多く生まれた国がナダクツツ国で、
 国土を祈ったナダクト国、ナダフト国は後の家だった。

umaadar daind batsb nadaqand kand saum battsb nadaqttsb kata
 色々な幾らかの農地は支えであり多くの国の**奴連合**はしかしながら、指導者はバツツ国だった。
 ナダクツツ国は後に組み込んだ。

sairdaum batsb raab batdar nadaqtsb nadaqb aaqab nadaqaab umsata
日当たりの良い家は豊かな国で、周りが全て豊かな農地のナダクト国は支配せずに人が減った。
自立的でない色々な国であった。

fbatsb nadaqaid aatsaum gaatsb aatqb kaid aatsb nadaqaid daum
フバット国は自助が不要で指導者を設けた。ガアアト国は地域を加えた後に手入れして
国を加え、自助が不要な国になった。

baatsb nadaqtsb nadaqts daumbatdak daumaasb
ブアアト国、ナダクト国は統治しない集まりで、家に農地の多いのはダウムアア国だった。



faab saab umbatsb saumb saum sbattsb paatdaum umgdaum daum aattsb nadafb
良い人は幾らかの人でウムバット国の跡継ぎは指導者のスバツツ国だった。
大半の家は色々外の家で、ダウムアアツツ国は支配が無かった。

batb daum battb nadaqtsb umaatsb nadaqand saum sand aatsb
変化した家は多くの国のナダクト国で、ウムアアト国は奴連合の指導者の国土に国を加えた。

nadar batsb nadaqand bafab nadafts b kaar daumfts b umaab
小さく無い土地は多くの国で奴連合が指導者だった。
ナダクト国は周りがやがてダウムフト国となり、色々全てだった。

baattb nadaumbatsb nadaqaum aatsb nadaqand aatqb nadaqaum
纏められた国はナダウムバット国で、自立希望が無く国を増やし、
奴連合は地震で自立希望が無かった。

nadaqand aatqb kdar aatsb nadaqaum sar b nadafaum saum raid
奴連合は地域を加え完全に国に加え、
自立希望でないボスや人や豊かな希望の無い指導者へ侵入した。

k daumqaatsb baar bfaum sb sbaatsb umqaatb nadaqtsb raats
その後ダウムクアアト国は広範な新しい希望の国になった。
スバアアト国は色々小さい国で、ナダクト国は周りをまとめた。

faadar battb nadaqaid nadaqaid batdaum nadaqttsb nadaqaum sarb
良い農地は多くの国で自助がならず、自助がいないのは多くの家のナダクツツ国だった。
自立希望が無く安全だった。

nadafaab nadaqaum batsb nadaqtsb umaatsb nadaqtsb nadaum kand aatb
十分でなく自立希望でない多くの国はナダクト国、ウムアアト国だった。
ナダクト国は家が無く後ではあるが変化した。

kaatsb nadafar kdar daumbatsb nadaqaid aatb kdand sand batb
クアアト国は豊かで無い土地で、完全に家はバツツ国だった。
自助が不要で国を加え生まれた国土は変化した。

fdaumsaum batsb nadaqtsb nadaqaid saumaattsb kaumaatsb nadaqtsb
遠い家の指導者は豊かな国でナダクト国は自助がいらなかった。
ダウムアアツツ国の集まりは周りのダウムアアト国、ナダクト国だった。

saatdaum qaatsb kdaqatb nadaqaum nadaqaum batsb badaumsb nadaqaum sar
大半の家にクアアト国が後に費用を出し自立希望を無くした。
自立希望の無い豊かな国はバダウム国で、自立希望の無いボスだった。

nadaqttb rdaum aasdar aatb nadaqand kand batsb nadafttsb nadaqazi
統治しない国は周りの家に幾らか気付き国を加えた。
奴連合はしかしながら、多くの国のナダクツツ国は自立できなかった。

aatsb umaatsb umqand sb nadaqaum sar aasaid umsaatb daumrand daumsb
国を加えたウムアアト国は色々あったが国は自立希望でなく、
ボスは一定の援助を色々様々な国の家にした。囲まれた家の国だった。

faatb nadaqttb nadaqdaum umaatsb aatdaum qand daqaum
大きくない国は統治国ではなく、
自立希望の無いウムアアト国は家を増やし少しだが自立家だった。

𐌆𐌗𐌚𐌛 (nadaqand) は直訳では「未成立」とか「無成立」になりますが、
文意が通じる訳として、「奴連合」としました。九州中北部中心の国家連合です。
なお 𐌆𐌗𐌚𐌛 (nadaqaid) 「自助が無い」は別の単語です。